

地盤調査指針

■ スウェーデン式サウンディング試験は J I S A 1 2 2 1 に準拠いたします。

■ 調査地点は1建築物につき、原則として隅角4測点と中央1測点の5か所とします。

■ 下記のような場合は、必要に応じて追加調査を行います。

- ① 1件当たりの建築面積が250㎡を超える場合（事前に別途お見積致します。）
- ② 地中障害物があった場合（建設ガラ、大きな石など）
- ③ 5測点の内、他の測点と比べて明らかに異常なデータと考えられる場合
- ④ ご依頼者様から事前に別途指示があった場合

②の場合、最大4か所まで周囲の追加調査を致します。

※ 追加の調査が、弊社の規定外となる場合は、調査現場よりご担当者様に状況をお伝えし調査の方針を取り決めさせていただきます。

※ 弊社規定：1回の調査につき、2か所までの補足調査は無料で行います。

■ 調査データから換算N値及び長期許容支持力 q_a の算出に用いる式は以下の通りです。

換算N値（砂質土）	$N = 2 W_{sw} + 0.067 N_{sw}$
換算N値（粘性土）	$N = 3 W_{sw} + 0.05 N_{sw}$
長期許容支持力	$q_a = 30 W_{sw} + 0.6 N_{sw}$ （住品協推奨式）